

# 東海支部 繊維講演会

【日時】 成 29 年 10 月 25 日(水)13.30 ~ 17.00

【会場】 岐阜県産業技術センター 3F 講堂 (岐阜県羽島郡笠松町北及 47)

<http://www.iri.rd.pref.gifu.jp/html/abstract/access.php>

【内容】

(1) これからの「品質」の新しい概念について

日本繊維産業連盟 環境安全委員会 主査 長 保幸  
繊維製品の品質について、従来の物性や機能性といった面に加えて、製品やその製造工程が環境に与える影響が、新たな品質概念として重視されるようになってきております。こうした中、世界では環境問題に対応するための国際的な企業連合 (ZDHC、SAC 等) が生まれ、参加企業のサプライチェーンに適用する独自の基準が作られたりしています。本講演では、こうした潮流やその中で日本の繊維産業が対処していくべき課題について、お話しさせていただきます。

(2) 家庭用品品質表示法の改正 (組成表示等) について

(一財) カケンテストセンター 東海事業所 名古屋ラボ 営業推進室次長 梅原清和  
家庭用品品質表示法 (家表法) 及び繊維製品品質表示規程が改正され、平成 29 年 4 月 1 日より施行されています。繊維製品に関する主な改正点は繊維組成の表示に関することで、例えば、従来の「指定外繊維」という用語が廃止され、具体的な分類名による表示に変更になっております。本講演では、家表法の基礎と今回の改正内容についてお話しさせていただきます。

【主 催】 日本繊維機械学会東海支部、岐阜県産業技術センターほか

【参加費】 無料

【申 込】 氏名, 所属役職, 連絡先 (所在地, 電話番号) を記入の上, FAX にて下記宛お申し込み下さい。

【締 切】 10 月 17 日 (火) 定員になり次第締め切らせていただきます。

【問合せ・申込先】 岐阜県産業技術センター 繊維部 中島、奥村

TEL : 058-388-3151, FAX : 058-388-3155